

Mailing No. 166416

Reference No. PCK17657GA

Mailing Date: April 25, 2006

Patent Application No. 2003-299576

Rejection of the Application

Cited Reference(s)

D1: Japanese Laid-Open Patent Publication No. 7-21902

Examiner's Statement

Claim 1 is rejected in view of reference D1 for lack of inventive step.

Prior Art made of record

Searched Field:

IPC 7 H01J 31/12
 H01J 29/04
 H01J 1/30

Reference(s):

D2: Publication No.2002/052600 of International Patent
Application

D3: Japanese Laid-Open Patent Publication No.61-221783

D4: Japanese Laid-Open Patent Publication No.8-36974

D5: Japanese Laid-Open Patent Publication No.3-276543

D6: Japanese Laid-Open Patent Publication No.5-242793

D7: Japanese Laid-Open Patent Publication No.9-330650

D8: Japanese Laid-Open Patent Publication No.10-55750

D9: Japanese Laid-Open Patent Publication No.9-283008

The prior art (D2 to D9) made of record and not relied upon is considered pertinent to disclosure.

Mailing No. 166416

Reference No. PCK17657GA

Mailing Date: April 25, 2006

Patent Application No. 2003-299576

Rejection of the Application

Cited Reference(s)

D1: Japanese Laid-Open Patent Publication No. 7-21902

Examiner's Statement

Claim 1 is rejected in view of reference D1 for lack of inventive step.

Prior Art made of record

Searched Field:

IPC 7 H01J 31/12
 H01J 29/04
 H01J 1/30

Reference(s):

D2: Publication No.2002/052600 of International Patent
Application

D3: Japanese Laid-Open Patent Publication No.61-221783

D4: Japanese Laid-Open Patent Publication No.8-36974

D5: Japanese Laid-Open Patent Publication No.3-276543

D6: Japanese Laid-Open Patent Publication No.5-242793

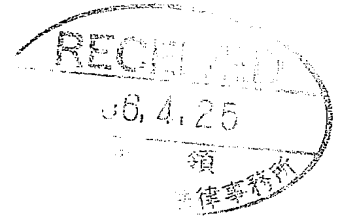
D7: Japanese Laid-Open Patent Publication No.9-330650

D8: Japanese Laid-Open Patent Publication No.10-55750

D9: Japanese Laid-Open Patent Publication No.9-283008

The prior art (D2 to D9) made of record and not relied upon is considered pertinent to disclosure.

拒絶理由通知書



特許出願の番号	特願 2003-299576
起案日	平成18年 4月19日
特許庁審査官	村井 友和 3207 2G00
特許出願人代理人	千葉 剛宏 (外 1名) 様
適用条文	第29条第1項、第29条第2項、第37条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

(理由1)

この出願は、下記の点で特許法第37条に規定する要件を満たしていない。

記

請求項1-24にそれぞれ記載される発明に共通する課題は、クロストークが生じることがなく、かつ、比較的低真空で非常に低い駆動電圧で発光を行うことができる発光素子を提供することであるが、この課題は、本願出願前に解決されており（例えば、特開平7-21902号公報を参照）、本願出願時に未解決の課題ではないから、各発明は特許法第37条第1号の関係を満たさない。

また、上記各発明に共通する解決しようとする課題に対応した発明特定事項である請求項1の構成は、前記文献に記載されているとおり本願出願前に周知の技術であるから、解決しようとする課題に対応した新規な発明特定事項である主要部が存在せず、上記各発明は、特許法第37条第2号の関係を満たさない。

さらに、上記各発明は、特許法第37条第3号、第4号、第5号に規定する他のいずれの関係も満たさない。

この出願は特許法第37条の規定に違反しているので、請求項1以外の請求項に係る発明については新規性、進歩性等の要件についての審査を行っていない。

(理由2)

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に

利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

(理由3)

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (刊行物等については刊行物等一覧参照)

・請求項1に対して、刊行物1

備考(理由2、3について)：

本願の請求項1に係る発明は、刊行物1の段落【0011】、【0015】、図5の記載と同一であり、又、該記載から当業者にとって容易である。

(「酸化膜2」、「カソード6」及び「ゲート7」が、請求項1の「電界印加部」、「第1電極」及び「第2電極」にそれぞれ相当する。)

刊 行 物 等 一 覧

1. 特開平7-21902号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC H01J 31/12
 H01J 29/04
 H01J 1/30
- ・先行技術文献 国際公開第2002/052600号
 特開昭61-221783号公報
 特開平8-36974号公報
 特開平3-276543号公報
 特開平5-242793号公報
 特開平9-330650号公報
 特開平10-55750号公報
 特開平9-283008号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知書の内容に問い合わせがある場合、または、この案件についての面接を希望する場合は、特許庁特許審査第一部ナノ物理の村井友和までご連絡下さい。

整理番号:PCK17657GA 発送番号:166416 発送日:平成18年 4月25日 3/E

TEL 03-3581-1101 (内線3226)

FAX 03-3592-8858